

# 目 次

電力ケーブル絶縁測定 .....	電力ケーブル絶縁測定専門委員会
委員会組織 .....	( 1 )
は し が き .....	( 3 )
概 要 .....	( 3 )
第Ⅰ編 総 論 .....	( 5 )
第1章 従来の測定法の検討と改良 .....	( 7 )
1-1 直 流 高 圧 法 .....	( 7 )
1-2 交流部分放電測定法 .....	( 7 )
1-3 誘電正接測定法 (tan $\delta$ 法) .....	( 8 )
第2章 新しい測定法の開発 .....	( 8 )
2-1 直流部分放電測定法 .....	( 8 )
2-2 直 流 放 電 法 .....	( 9 )
2-3 交 直 重 疊 法 .....	( 9 )
2-4 超 低 周 波 法 .....	( 9 )
2-5 高周波重疊法 .....	( 10 )
2-6 部分放電発生位置標定法 .....	( 10 )
第3章 本委員会で推奨する現場測定法 .....	( 11 )
(各測定法の概要一覧表) .....	( 11 )
第4章 ゴム・プラスチックケーブルおよびOFケーブルの絶縁測定法 .....	( 15 )
第5章 諸外国の実状 .....	( 15 )
5-1 直 流 法 .....	( 15 )
5-2 部分放電測定法 .....	( 18 )
5-3 超 低 周 波 法 .....	( 18 )
第6章 結 言 .....	( 18 )
第Ⅱ編 各 論 .....	( 21 )
第1章 直 流 法 .....	( 23 )
1-1 直流高圧印加中の漏れ電流測定法 .....	( 23 )
1-2 直流電圧上昇後の部分放電とキック電流の測定法 .....	( 30 )
1-3 直流電圧上昇および降下中の部分放電とキック電流測定法 .....	( 37 )
1-4 直 流 放 電 法 .....	( 45 )
第2章 交 流 法 .....	( 49 )
2-1 部分放電測定法 .....	( 49 )
2-2 誘電正接測定法 .....	( 55 )
第3章 交 直 重 疊 法 .....	( 59 )
3-1 直流分測定法 .....	( 59 )
3-2 部分放電測定法 .....	( 61 )
3-3 誘電正接測定法 .....	( 64 )
第4章 超 低 周 波 法 .....	( 64 )
4-1 超低周波電圧発生装置 .....	( 65 )

4-2	測定方法	( 67 )
4-3	測定結果と考察	( 68 )
4-4	測定基準ならびに判定	( 78 )
第5章	部分放電発生位置の標定法	( 79 )
5-1	部分放電パルスの伝搬波形による標定法	( 79 )
5-2	部分放電の音響による標定法	( 81 )
第6章	高周波重畳法	( 81 )
6-1	原理	( 81 )
6-2	重畳用3相高周波の入手方法	( 82 )
6-3	基本測定	( 83 )
6-4	加圧試験結果	( 83 )
6-5	検討	( 83 )
第7章	直流高圧法による測定結果の統計的整理	( 84 )
7-1	個所別, 原因別および発生時別にみた事故発生率と各試験項目との関係	( 86 )
7-2	2つ以上の試験項目と事故発生率との関係	( 91 )
7-3	その他の統計的整理	( 95 )
7-4	検討	( 99 )
第8章	OFケーブルへの適用	( 100 )
8-1	絶縁体部に損傷を受けたOFケーブルの電気的特性	( 100 )
8-2	単心OFケーブルの部分放電検出方法	( 103 )
8-3	直流法の実系統への応用	( 104 )
第9章	ゴム, プラスチックケーブルの絶縁測定法	( 109 )
9-1	各種絶縁測定法	( 109 )
9-2	絶縁特性例	( 110 )
9-3	絶縁測定法の現場への適用について	( 115 )
付	録	( 117 )
付録1	用語解説	( 119 )
付録2	直流法による布設ケーブルの実測結果補足	( 120 )
付録3	地中送電線路特性試験報告書	( 123 )
付録4	公式の誘導	( 131 )
提出資料	一覧表	( 134 )
電気協同研究会	の動き	( 141 )